



2013年理系第3問

- 3 A, Bの2人がいる。投げたときに表裏の出る確率はそれぞれ $\frac{1}{2}$ のコインが1枚あり、最初はAがそのコインを持っている。次の操作を繰り返す。

(i) Aがコインを持っているときは、コインを投げ、表が出ればAに1点を与え、コインはAがそのまま持つ。裏が出れば、両者に点を与せず、AはコインをBに渡す。

(ii) Bがコインを持っているときは、コインを投げ、表が出ればBに1点を与え、コインはBがそのまま持つ。裏が出れば、両者に点を与せず、BはコインをAに渡す。

そしてA, Bのいずれかが2点を獲得した時点で、2点を獲得した方の勝利とする。たとえば、コインが表、裏、表、表と出た場合、この時点ではAは1点、Bは2点を獲得しているのでBの勝利となる。

- (1) A, Bあわせてちょうど n 回コインを投げ終えたときに A の勝利となる確率 $p(n)$ を求めよ。
- (2) $\sum_{n=1}^{\infty} p(n)$ を求めよ。